



進んで考え、判断できる子どもの育成を目指して



5月31日、いせきんぐ10周年記念式典が行われました。本校にも市役所世界遺産課よりステージ発表の依頼がありました。本年度より、児童会活動の中で、主に地域とつなぐ活動を行うCS（コミュニティスクール）委員会を立ち上げました。そのCS委員会の子どもたちが、日頃より学習で利用させていただいているいせきんぐへの感謝を込めた発表を行いました。担当教師に言われたとおりにするのではなく、数週間前から昼休みを使って、自分たちで考えた原稿や寸劇、そして表現物を作成、準備して当日に臨みました。物怖じすることなく、東郷小学校の代表として立派に発表することができました。着実に授業だけでなく、委員会活動でも「進んで考え、判断できる子ども」が育っています。

もしもの時に備えて



5月16日、雨で延期をしていた避難訓練を行いました。年度初めの避難訓練は、給食室火災を想定した訓練です。新学年で教室が変わるため、各学級で避難経路を確認するという意味もあります。入学して1か月の1年生も全員無事に避難することができました。避難後の話では、「訓練の失敗は許されますが、もしもの時の失敗は許されません。みんなの命は一つしかないからです。」ということをお伝え、避難する時のおさない、はしらない、しゃべらない、もどらないの約束を確認しました。

サポート隊のみなさんの力を借りて



今年度も、多くのサポート隊の力を借りて、教育活動を進めています。体力テストでは、サポート隊の方はもちろん、スポーツ指導員や教育大の学生ボランティア、おやじの会の方々がテストの補助をしてくださいます。また、木曜日の放課後学習であるGOGOタイムでは、地域の民生委員さんや保護者の方々、6年生の調理実習でもサポート隊の方々に関わっていただきました。子どもは、より多くの方と関われば関わるほど成長していきます。今後とも、社会総がかりで子どもを育てていければと思っております。本校の教育活に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

自分たちにできることは



5月19、20日の1泊2日で、6年生は長崎へ修学旅行に行ってきました。1日目は、平和学習が中心で、追悼平和祈念館での平和集会をスタートに、平和公園、原爆資料館を見学し、各グループの計画に沿ってフィールドワークを行いました。実際に、自分の目で戦争や歴史の爪痕を見ることで、自分たちにこれからできることを考える機会になったのではないかと思います。

また、2日目は歴史学習を中心に活動を進めました。グラバー園や孔子廟、長崎歴史文化博物館を見学しました。鎖国時代から幕末にかけて、日本は世界とどのように結びついていたのかなど知ることができました。6年生の歴史学習はこれからですが、今回の修学旅行を通して、子どもたちが日本の歴史に少しでも興味をもってくれればと思っています。

体験学習から学ぶ



5月に入り、各学年の校外学習や体験学習が多くなりました。市の事業による5年生海洋性スポーツ体験、3、4年生のイングリッシュキャンプなどです。海洋性スポーツ体験は、高学年を対象に、自然の厳しさを学び、海に親しむ機会を設けるために、カヌー体験、ライフジャケット着用法等といった海上における安全教育を目的としています。また、中学年を対象にしたイングリッシュキャンプは、多くのネイティブと自由に英会話できる体験を通して、英会話トレーニングや外国人とののかかわりを深めることを目的としています。他の自治体にはない取り組みですので、宗像市の子どもたちにとっては幸せなことであり、貴重な経験になることは間違いありません。今後も体験活動から多くのことを学んでほしいと思っています。

6月の主な行事予定

日	曜日	行事名
3	火	4年イングリッシュキャンプ
4	水	歯科検診1・4年 5年幼稚園交流
5	木	委員会活動
6	金	5・6年ファンアクティビティ
10	火	学校の日
11	水	内科検診3・5年

日	曜日	行事名
12	木	GOGOタイム
13	金	4年社会科見学
19	木	クラブ活動
25	水	耳鼻科検診1・4年
26	木	GOGOタイム
27	金	歯科検診3・5年